

# 綾波 俱樂部 伍



AYANAMI CLUB:05

HENREIKAI/-REI AYANAMI and HIKARI-HORAKI FAN BOOK- AYANAMI CLUB-005

AYANAMI CLUB 5

# 綾波俱樂部：伍



綾波倶楽部:伍

# INDEX

PROGRAM:01

黒の覚醒

PROGRAM:02

死体置き場でロマンスを  
九尾 (108)

PROGRAM:03

カラーフェイス線画劇場

PROGRAM:04

おしらせ

PROGRAM:05

おくづけ

# 黒の覚醒



2015年 初秋————  
鈴原トウジ失踪から2ヶ月後の9月30日午後7時17分。



洞木ヒカリ、ネルフ本部潜入。



今…私は鈴原君の元へと  
向かっている



足元の赤外線  
センサーに注意  
して…

君の識別コード  
までは仕込む暇が  
なかったんでね！



正直：ここへ足を  
踏み入れるまで

半信半疑だった

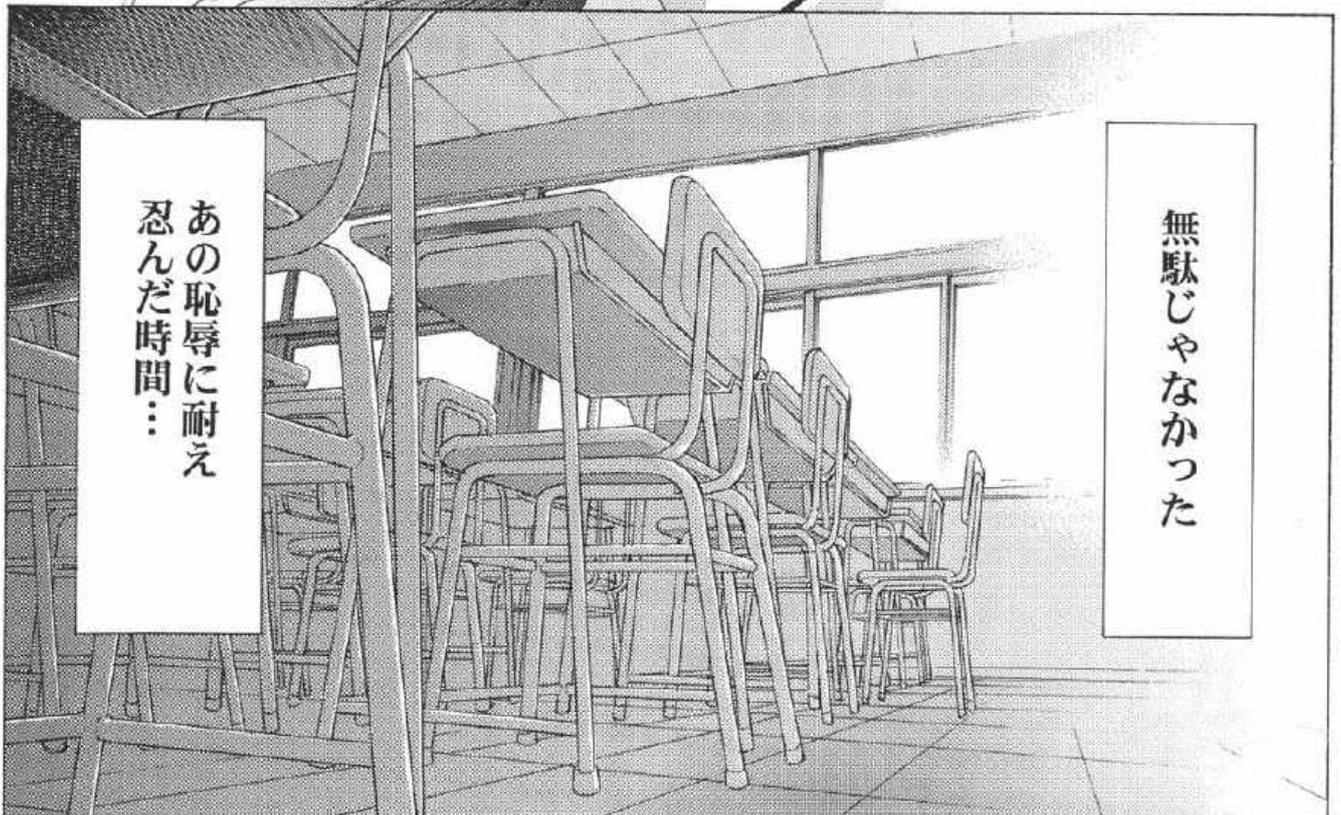


近づいている…  
その瞬間が！



ここに確かに  
鈴原君が“在る”って！

でも今はなぜか  
確信している



無駄じゃなかった

あの恥辱に耐え  
忍んだ時間：

鈴原…君!!



フフ…こいつは  
たまらないなア

つみとつてしま  
たいぐらい愛らしい  
性器が顔を出し  
たぞ~~~~~!









ハツハハそれにしても…実ははしたない格好だねえ〜！



見てごらん！  
僕の陰茎を  
ズッポリ啜え込んで離さないよツ！

なんていやらしい  
尻穴だツ！！



クク……！  
肛門とはいえ  
体内に“男”を  
吐き出された  
君は……

もう僕に犯され  
たようなもん  
だねエ〜！



……



鈴原君に会わせて  
くれるという言葉を  
信じて

この男の要求を  
受け入れ肉<sup>からだ</sup>体を  
差し出した



あの時…俺くんは  
どう思っただろう

あんな格好の私を  
できるなら誰にも  
見られたくなかった…

……

死ぬほど恥ずかしい思いをした……

フフ…いいね  
その格好の  
まま僕の車  
まで来るんだ！

衣服は  
それまで  
預かって  
おくよ！

アア…ア無理  
です…そんな事！

お…お願い  
着る物を  
返してッ！！

もう私の精神は  
羞恥の極限に  
達している…



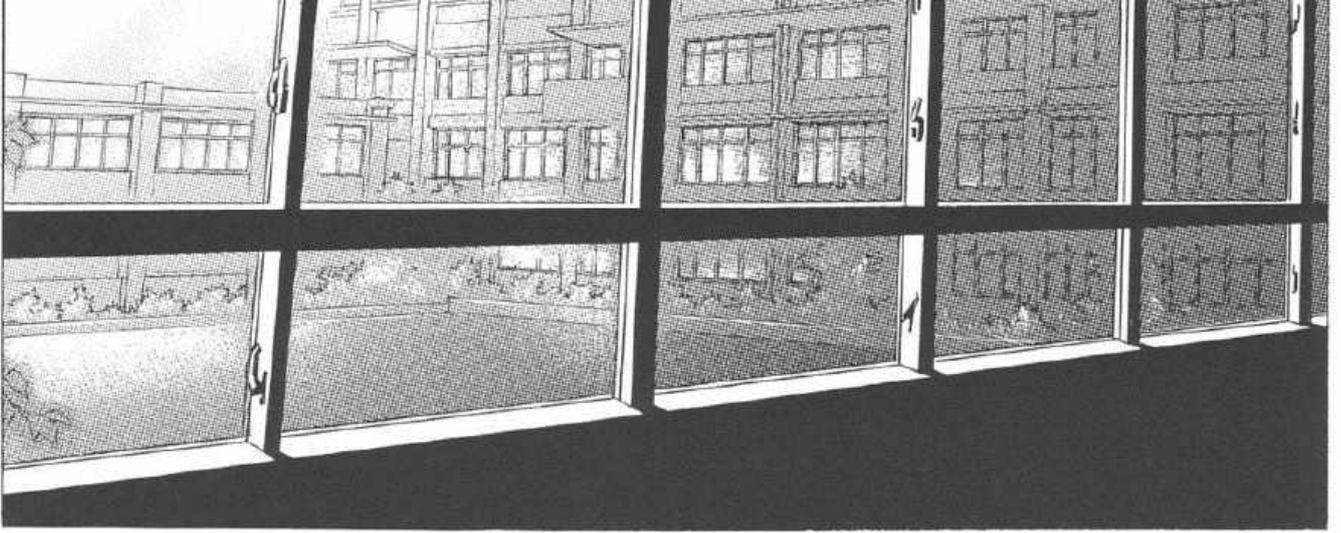


やっぱりまだ  
部活の生徒が  
残ってる...!

アッ...アッ...

明日から  
学校に來れ  
ない!

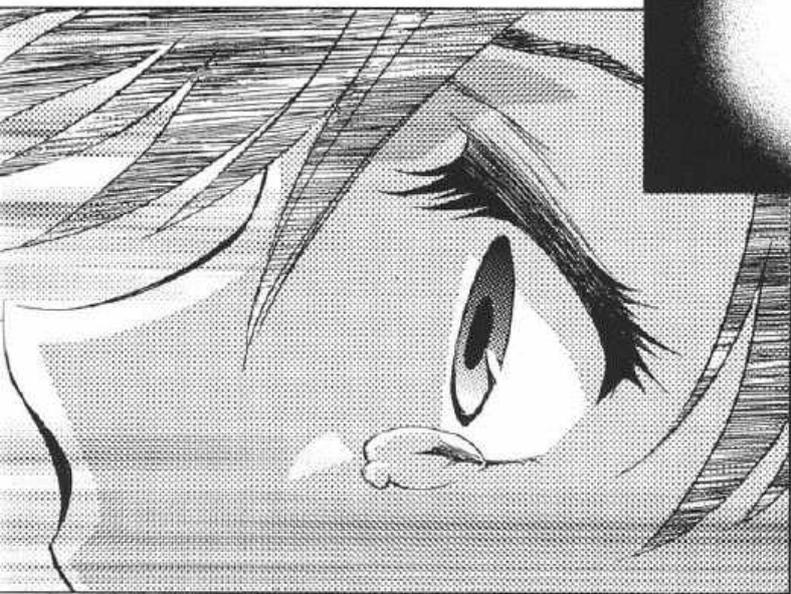
こ...こんな  
姿見られ  
たらもう  
.....



どうか…どうか  
誰にも会わずに

このまま…  
校門の外  
まで！

…委員長!?





い…<sup>いかり</sup>碇く…ん

……



ゴ…ゴメン！  
その…

声をかける  
つもりじゃ  
なかったんだ  
けど……

そ…その格好  
いったい！





まあ…  
いいだろう！

悪フザケは  
この辺にして  
おこうか！



さあ…とつとと  
乗りな！

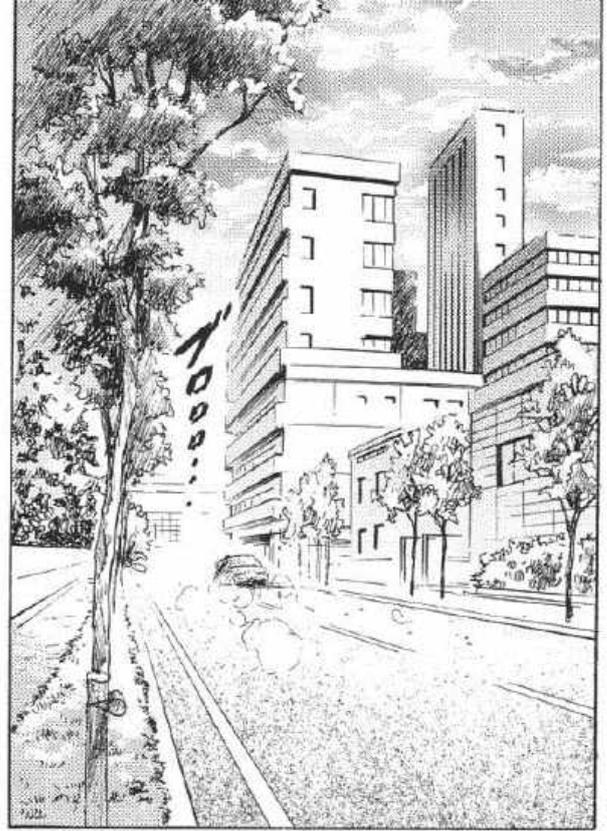
とぼす  
ぞっ！！



あれは!?

日向…さん？







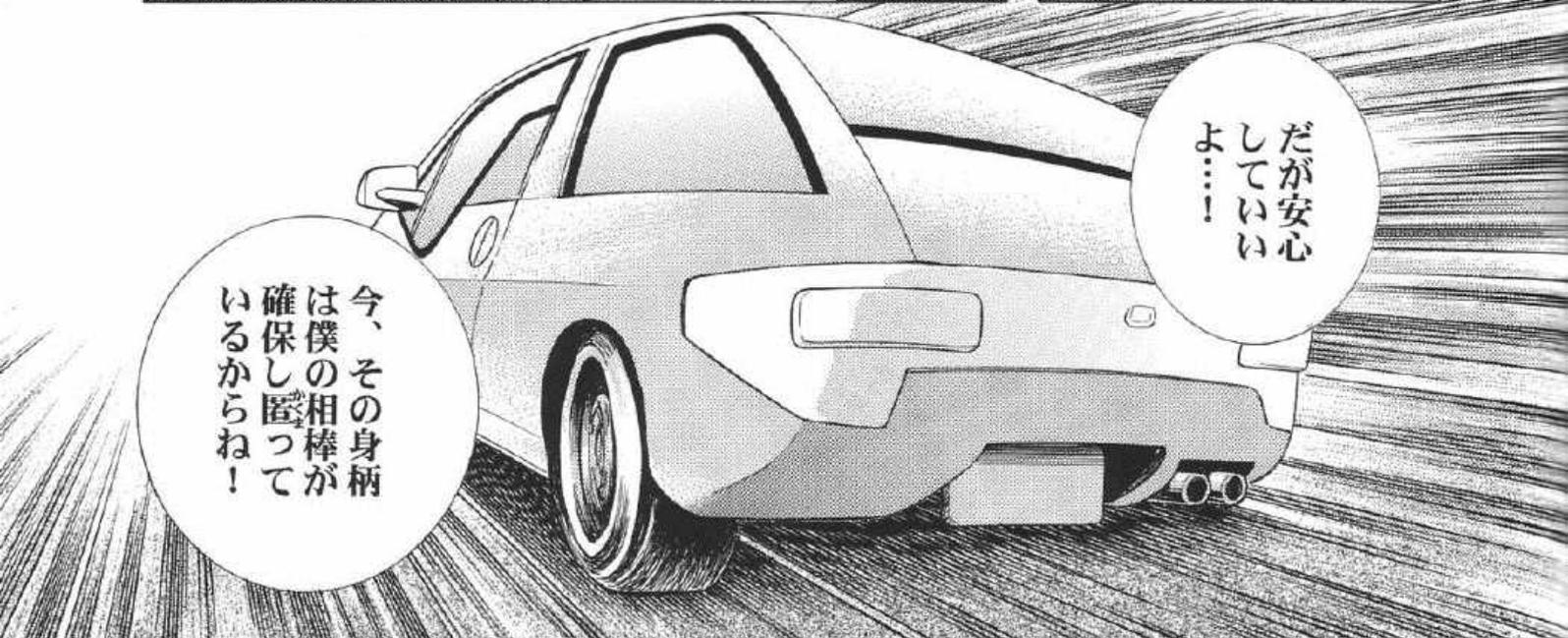
クラスメイト  
その級友  
って…!?

も…もしか  
して鈴原君  
のことじゃ!?



フフフ…他に誰が  
居るんだい?

彼はその時  
生死の境を  
さまよった  
のさ



だが安心  
していい  
よ…!

今、その身柄  
は僕の相棒が  
確保し匿って  
いるからね!



さあ…  
まもなく  
だ!

心の準備  
はいいか  
い…?

心の準備はいいかい…!?



どんな状態  
でも驚いちゃ  
いけないよ

フフ：  
たとえば彼が



奥のベットに  
寝ているから

君が起こして  
あげるといい！





長かった……

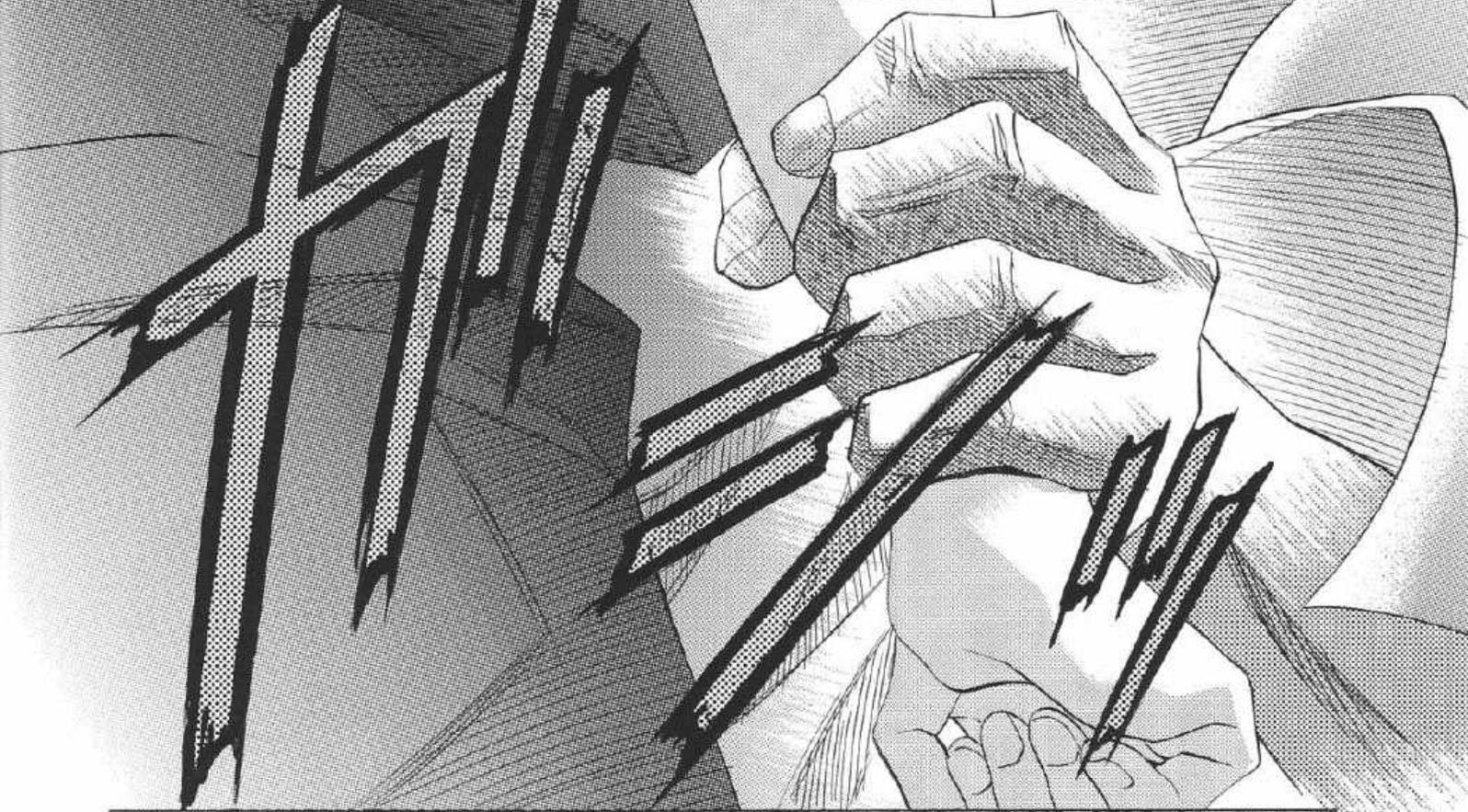


鈴原君やつと  
会え……た！

やつと……!!



鈴原君！





クツクツク  
ようこそ…

わがネルフへ！





フフフ騙すなんて人聞きが悪いなア…

“彼”なら居るよ  
ちゃんとこの部屋  
にね!

…ツ!?

す…鈴原君  
はどこ…?  
私を騙したの…!?



君だつて  
彼の気配を  
感じたから  
ついてきたん  
だろ…？

呼びなよ…  
声を張り  
上げてさ!!



そうとも！  
早く助けを  
呼びなア〜

029



ハアツハハ  
ハハア〜

まあ…おそろく  
無駄だと思っ  
がなッ！





い…嫌ッ

やめてエー!



また  
地震かよ

…最近  
頻繁だな!

ん…?

そんな事より日向ア  
約束守っただろうな！

こいつの処女を頂くのは  
先に目をつけてた俺様  
だぜ〜！

てめえで確認  
すりゃいいだろ

チ

肝心なトコには  
まだ手を付けて  
ねえよ！



フヘヘ



ヒッヘヘヘヘ...



旨えッ！



やアアアツ!



ゾクゾクして  
きやがる…

たまらねえぜ  
~~~~~  
ツ!



コイツは真正正銘  
極上の処女の香り  
だぜ~~~~!



イチャ

クク…  
間違いねえ!



フツッへへへもう  
辛抱たまんねえや!



さあ…とつとと  
コイツを唾え  
込みなア〜！

ヒヒ…いい悲鳴  
聞かせろよオ  
〜〜〜ツ！！



やめ  
〜

コッ



そおおらア  
これで、

奥までズツポシ  
だア~~~~ツッ!!





オイオイ…  
無茶を言う  
なよ青葉!



クク…残念  
だったなア  
結局、彼氏は  
助けてくれねえ  
みたいだぜ!



今のコイツは  
彼女を助けた  
くても手も足も  
出ねえつつうか…

既に“足”  
だけじゃん！



まったくこんな  
部位の処分を  
任されても

こっちはいい  
迷惑だぜ！

粉々に吹き飛んじまった  
全身は回収不可能  
だったんだとき…！



鈴原…君!  
!?

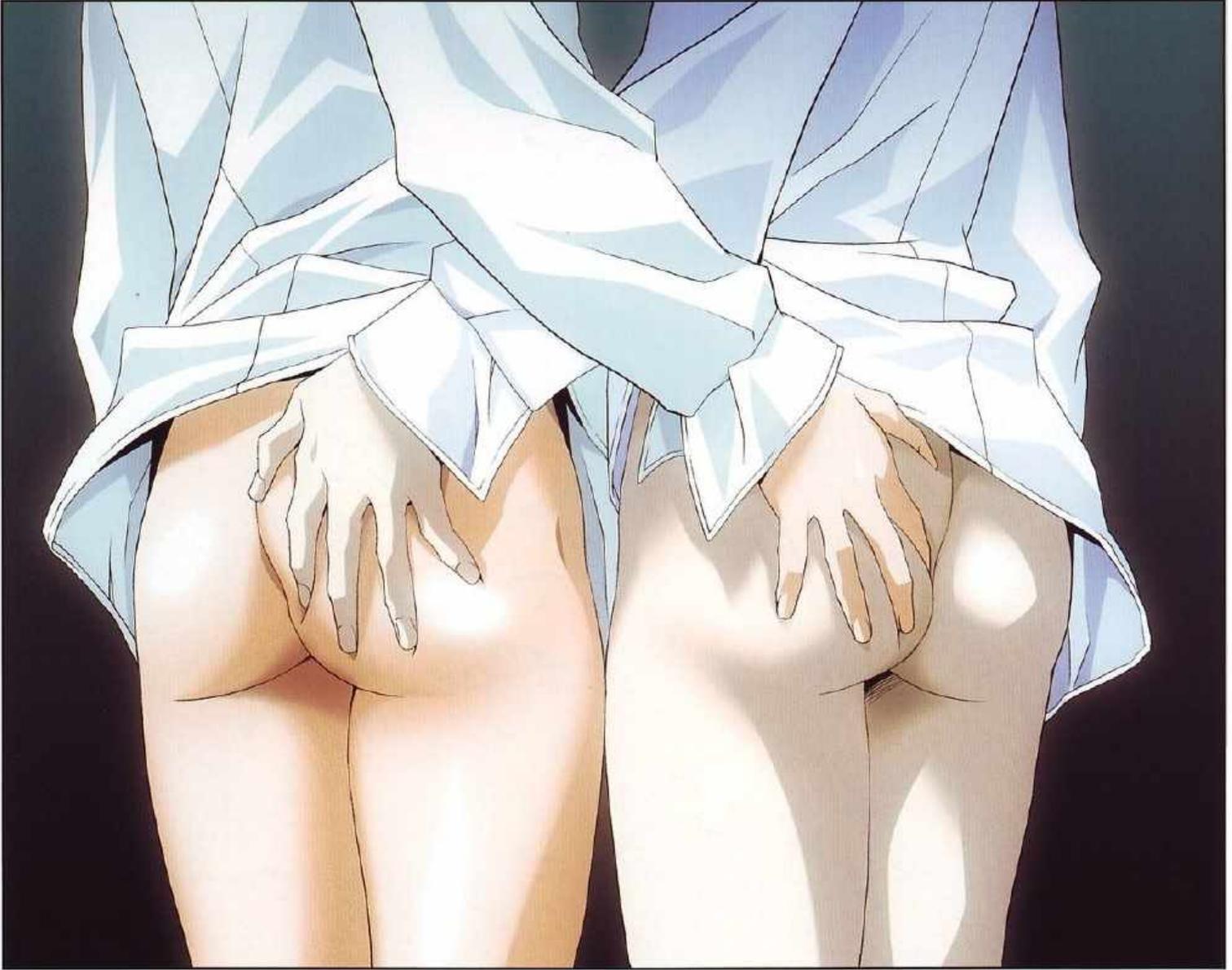
TO BE CONTINUED...



NEXT:  
IMAGINATION  
THEATER:2







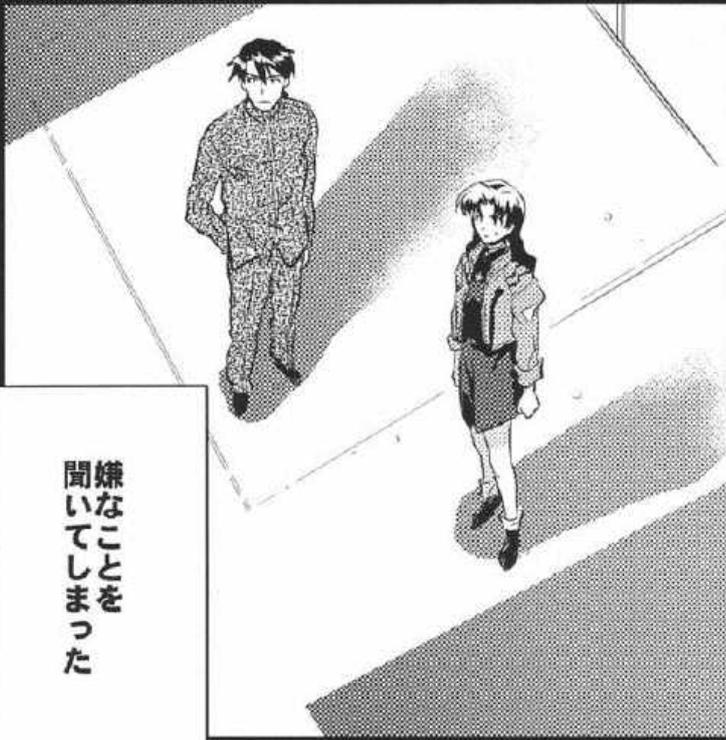












嫌なことを  
聞いてしまった



嫌のものを  
見てしまった



神経が  
尖ってる……



# 死体置き場で ロマンスを

疲れる……

九尾(108)

<http://108web.raputax.com>



ちよ……っ

ん……っ！

ずる

ちよ……っ  
加持……っ

ぼっ……か、こんな処で  
何をっ！  
はぐらかさうってーの？



ん……

はぐらかせるかな？  
この現状

……

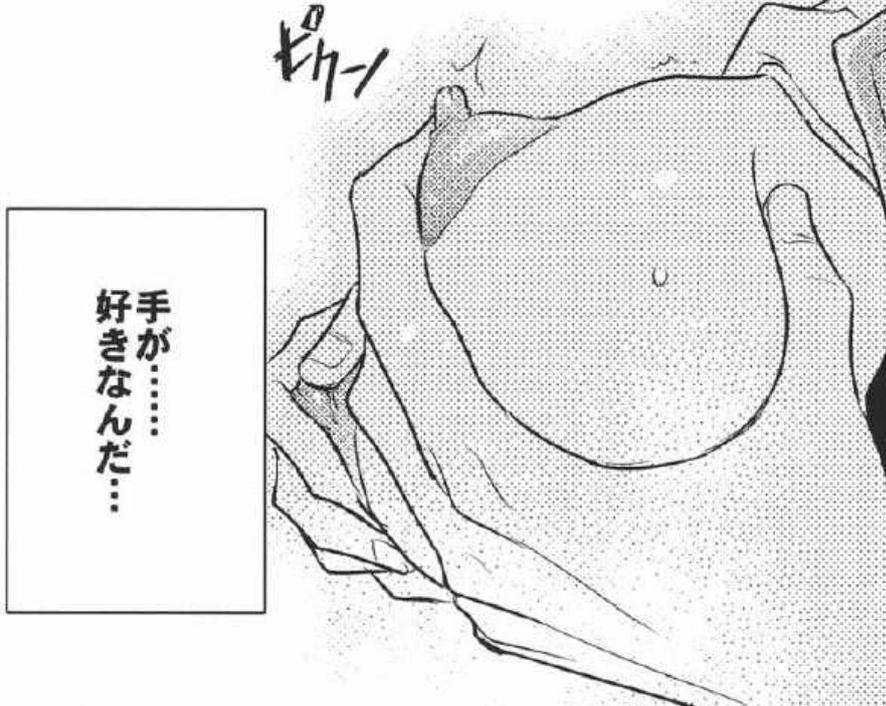
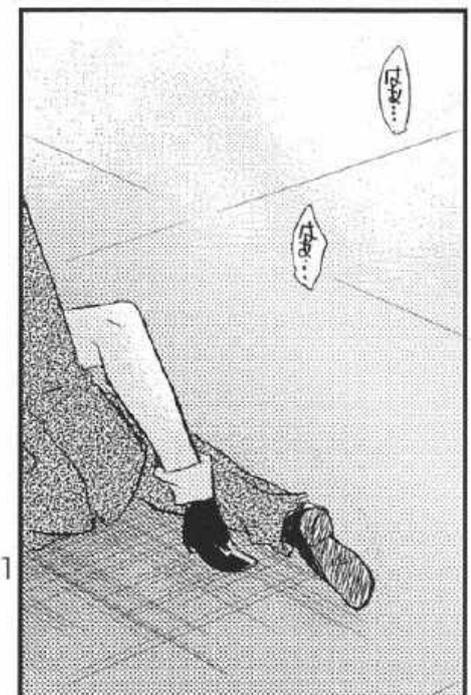


そういうんじゃないさ…



駄目だな…

この男には  
流される…



手が……  
好きなんだ…







リアルじゃない...

そうかな...?

激...さん...  
し...さん...  
あ...さん...  
あ...さん...  
あ...さん...





Presented by HENREIKAI

AYANAMI  
CLUB  
OS

For ADULT ONLY

